

事業所職員からの放課後等デイサービス自己評価の集計結果

公表：令和3年3月25日

事業所名：エターナルプラスアカデミー志家町教室

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	工夫している点、課題や改善すべき点など
環境・ 体制 整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	4	2	1	机の配置等を工夫し利用者の増加により手狭にならないよう工夫します。
	2	職員の配置数は適切であるか	6	1		加配の職員を配置し必要な人員配置を随時行っています。
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	2	5		施設の構造の問題点を随時改善します。
業務 改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	2	5		業務の内容の共有を毎日の打合せで行っており常に改善に努めています。
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	6	1		評価表やアンケートの結果を踏まえ改善に努めます。
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	7			事業所内掲示し、保護者に配布しています。ホームページ等で公開します。
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	1	4	1	外部講師を招き研修や講演などを実施する予定です。外部講師などからの指導やアドバイスを参考に改善に努めます。
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	5	2		定期的にweb研修を受講しています。職員の資質向上を図るために各関連機関の研修に参加する機会を設けていきます。
適切 な 支 援 の 提 供	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	5	2		アセスメントシートを使用しご本人やご家族のニーズの把握に努め支援計画を作成しています。
	10	子どもの適応行動の状況を把握するために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	2	5		わかりやすく簡潔なツールを使用しています。必要に応じて改善に努めます。
	11	活動プログラムの立案をチームで行っているか	3	4		複数の担当者で計画立案しています。より良い活動プログラムが提供できるようチームで取り組みます。
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	4	2	1	個別の課題やその時の人数に応じて工夫しています。より多彩なプログラムが提供できるよう研究と修養に努めます。
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	4	3		個々の課題に対して利用時間の使い方や内容を工夫し支援しています。休日は行事を設定し内容が固定化しないようにしています。
	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて放課後等デイサービス計画を作成しているか	3	4		グループ活動と個別活動を必ず設定しています。より充実した支援が提供できるように計画の見直しと改善に努めます。
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	6	1		毎日の打ち合わせで支援内容や役割を確認しています。
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	4	2	1	翌日の打合せ時には前日の情報共有と申し送りの確認を徹底しています。情報の共有が徹底されるよう改善に努めます。
	17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	4	2	1	業務日誌やケア記録を作成し、支援の検証・改善に努めています。より適切な記録を作成できるよう検討します。
	18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	6	1		定期的にモニタリングを実施しています。変化のあった場合はモニタリングの時期以外でも計画の見直しを実施します。
	19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせて支援を行っているか	3	4		基本活動を組み合わせて支援を提供しています。不十分な部分は改善し取り組みます。

関係機関や保護者との連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	6	1	児童発達支援管理責任者が参加しています。	
	21	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか	5	2	主に保護者と連絡帳や電話、送迎時に連絡調整に努めています。学校とも情報を共有し柔軟・迅速に対応するようにします。	
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	2	2	3	現在は対象になる利用者の契約はないが、必要に応じて対応します。
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	1	2	4	必要に応じて、随時情報共有を行います。
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか		6	1	今まで事例はないが、今後必要に応じて適切に対応します。
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	2	3	2	関連の専門機関の企画する研修などに積極的に参加します。
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか		2	5	現在交流の機会は設けていません。地域のイベント等、交流機会を検討します。
	27	（地域自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか		3	4	今年度は実施されていません。現状や課題を情報共有できるよう積極的に参加します。
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	5	2		支援システムや連絡帳にその日の様子を記載し情報を共有しています。送迎時にも情報を共有し共通理解を図れるようにします。
保護者への説明責任等	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか		2	5	特に支援は行っておりません。相談があった際は、家庭での支援について随時相談支援を行っています。
	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	7			契約時や見学時に行っています。法改正や利用料の変更など必要に応じて説明を行います。
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	7			要望があった際は、随時相談支援を行っています。電話や送迎時の相談に対しても丁寧に対応するように努めています。
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか		1	6	保護者会は開催していません。保護者会の開催や講演会を開催するなどして保護者にも参加を呼びかけます。
	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	6	1		苦情窓口を設けています。苦情に対し迅速、適切に対応する体制を整えます。
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	6	1		定期的に行事予定などお知らせを発行しています。
	35	個人情報に十分注意しているか	5	2		施錠できるロッカーで管理しています。個人情報の取扱いには十分注意します。
	36	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	6	1		連絡帳や送迎時の面談などで密に連携できるようにしています。
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか		1	5	お楽しみ行事などには体験も含めて見学等は随時受付しています。
非常時等の対応	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	4	2	1	各種マニュアルの策定は行っています。保護者への周知は不十分なため対策を講じ周知します。
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	4	1	1	定期的（年2回）に訓練を実施します。
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	3	3	1	虐待防止に努めるとともに、職員の資質向上のための研修に参加します。
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	3	4		身体拘束に関する事案はないが、様々な場面を想定し対応できるようにします。
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	2	4		契約時にアレルギーについて確認し、適切に対応します。
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	2	4		ヒヤリハット報告書を作成しています。事例を共有し改善に努めます。